

# TOPIX

## 『ウェットランドをとおして身近な環境を勉強しよう』

平成19年6月25日、灰塚ダム知和ウェットランドに安田小学校5、6年生のみんなが勉強に来てくれました。

フレントリ館では、ウェットランドを整備することになった経緯や整備内容、フレントリ館長からウェットランドにすんでいる魚の話の話を聞きました。そして、フィールドスコープを使ってダイサギが餌を採る様子を観察しました。ダイサギが餌を採るたびに歓声があがり、ダイサギが児童みんなのアイドルになった一時でした。

次に、ウェットランドの沼沢地へ移動し、タモ網を使って湿地にすむ生き物を捕まえて、体長を計ったり、図鑑などを使って名前を調べました。オタマジャクシ・ヤゴ・メダカ・フナ・タモロコ・マツモムシなどたくさんの湿地の生き物に出会いました。

この他、ウェットランドの水温も調べ、事前に調べていた学校の近くの田んぼや川の水温と比べました。ウェットランド沼沢地の中は水深が深いところや浅いところがあり水温が違うことに児童の皆さんは驚いている様子でした。

オタマジャクシがカエルになって、ヤゴがトンボになる頃にまた遊びに来てくださいね。

